

北海道の美術館・博物館シリーズ 苫小牧市

「苫小牧市美術博物館」

苫小牧市美術博物館は1985年(昭和60年)に埋蔵文化財調査センターと併せ開館しました。2013年(平成25年)には増築・改修し、美術館を加えた複合施設として再開館しました。苫小牧の文化芸術に関する調査・研究、収集・保管と展示・教育をとおしてその魅力を広く発信。博物館の常設展示室は「樽前山麓、勇払原野の自然と文化」をテーマに、市内から発掘された丸木舟や土器等の埋蔵文化財資料を展示。美術部門は新設された3つの展示室を中心に特別展・企画展を開催しています。



CONTENTS

「苫小牧市美術博物館」のご紹介／ 協会けんぽ北海道支部からのお知らせ	
秋の叙勲・褒章	1
会長、副会長が北海道議会、札幌市を訪れ要望／ 自民党札幌市支部連合会及び 公明党北海道本部に対し要望	2
十勝家畜商業協同組合 創立60周年記念式典開催／ 十勝食肉事業協同組合 創立50周年記念式典開催	3
苫小牧電気工業協同組合 創立50周年記念式典開催／ 北海道印刷工業組合が北海道に対し 「避難所サポートセット」を寄贈	4

東北・北海道ブロック 中小企業組合士協議会研修交流会 開催報告	5
ものづくり補助金活用事例紹介 ～株式会社タイヨー製作所～	6
業界こぼれ話(中古自動車販売業の話)	8
ビジネス EXPO 「第30回 北海道 技術・ビジネス交流会」開催	9
平成28年度 中小企業労働事情実態調査	10
10月の道内景況	12
支部だより	14
中小企業大学校旭川校からのお知らせ 中小企業基盤整備機構からのお知らせ	16

●「苫小牧市美術博物館」のご紹介●

所在地 〒053-0011
苫小牧市末広町 3-9-7

TEL 0144-35-2550

FAX 0144-34-0408

開館時間 午前9時30分～午後5時

休館日 毎週月曜日
年末年始
(こどもの日、文化の日の入館は無料)

入館料 一般 300円(240円)
大・高校生 200円(140円)
※カッコ内は、10名以上の団体料金
※年間観覧券(一般900円、
大・高校生600円)もあります。
※特別展の料金は、その都度定めます。

次の方は観覧料が免除になりますので、
受付にお申し出ください。

1. 小学校の児童、中学校などで教育活動の一環として観覧する場合、その引率の先生
2. 児童福祉法に規定する児童福祉施設に入所している方
3. 老人福祉法に規定する老人福祉施設に入所している方
4. 身体障害者手帳の交付を受けている方
5. 精神障害者保険福祉手帳の交付を受けている方、またはそれと同程度の知的障害の方
6. 4または5の方が介助を要する場合、必要な付き添いの方



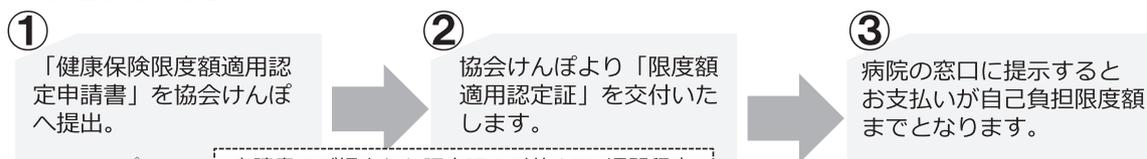
協会けんぽ北海道支部から

加入者・事業主の皆さまへのお知らせ

限度額適用認定証をご存知ですか？

70歳未満の方で、高額な医療費がかかりそうなときは、協会けんぽから「限度額適用認定証」の交付を受けて医療機関へ提示すると、1か月(1日～末日)の窓口での支払いが自己負担限度額までとなります。ただし、入院した時の室料差額や食事代等、保険診療の対象とならないものは除かれます。

※70歳以上の方で、現役並み所得者・一般所得者の方は「高齢受給者証」を提示することにより、医療機関の窓口での負担が自己負担限度額までとなります。70歳以上の方の詳細については協会けんぽホームページをご覧ください。



低所得者に該当する場合は「健康保険限度額適用・標準負担額減額認定申請書」の提出になります。診療月の年度(診療月が4～7月の場合は前年度)において、被保険者さまの市区町村民税が非課税の方は、「非課税証明書」などの添付が必要となります。

申請書は協会けんぽホームページからダウンロードできます。詳しくはホームページをご覧ください。



全国健康保険協会 北海道支部
協会けんぽ

〒060-8524

札幌市北区北7条西4丁目3-1新北海道ビル4階

TEL (011) 726-0352 (代表) <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

受章おめでとうございます

秋の叙勲・褒章

～ 本会関係では6名が受章～

業界等における永年の優れたご功績によって、この秋の叙勲・褒章を受章された本会関係者をご紹介します。栄えある受章を心からお祝い申し上げますとともに、今後ますますのご隆盛をご祈念申し上げます。

旭日小綬章



やまだ しゅうぞう
山田 修三 氏

情報創造事業協同組合 相談役
本会 副会長

旭日双光章



ありさわ まもる
有澤 護 氏

留萌中北部機械メンテナンス協同組合 理事長
羽幌自動車整備協業組合 理事 (前理事長)

旭日双光章



すずき すすむ
鈴木 享 氏

帯広地方自動車事業協同組合
前理事長

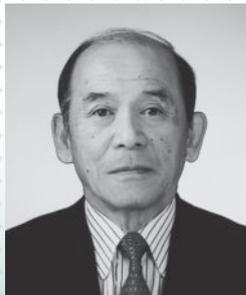
瑞宝単光章



はまや よしあき
濱屋 義昭 氏

元羅臼商業協同組合 理事長

黄綬褒章



かじ たけゆき
梶 竹征 氏

ネットワーク東北北海道協同組合 理事

藍綬褒章



たけだ えつろう
竹田 悦郎 氏

十勝電気工業協同組合 監事

会長、副会長が北海道議会、札幌市を訪れ要望

11月1日、尾池会長及び副会長が本年度の中小企業団体全道大会(8月3日、札幌市にて開催)にて決議された即効性のある景気対策の実施など当面する重点要望事項、中小企業対策に関する4項目に加えて台風被害の復旧対策について、北海道議会及び札幌市を訪れ、要望を行った。

要望4項目

1. 実効ある景気・雇用対策の確実な実施
2. より積極的な中小企業・小規模事業者対策の実施
3. 官公需適格組合制度の浸透と中小企業・小規模事業者の受注機会の増大
4. 地方創生を担う商店街振興策の拡充強化

当日は、午後から北海道議会内において、自民党・道民会議商工業振興議員連盟 布川義治会長、北海道議会 遠藤 連議長、北海道議会経済委員会 高橋 亨委員長・村木 中副委員長、続いて訪れた札幌市役所において、札幌市 小西正雄経済観光局長に対し、尾池会長から要望書を手渡し、要望の実現に向け特段の配慮をお願いした。

各対応者からは、中小企業の厳しい現状を踏まえ、実現に向け努力していく旨の発言があった。



布川義治会長に要望書を手渡す尾池会長



遠藤 連議長に要望書を手渡す尾池会長



小西正雄局長に要望書を手渡す尾池会長



高橋 亨委員長に要望書を手渡す尾池会長

自民党札幌市支部連合会及び公明党北海道本部に対し要望

10月25日、札幌市議会において自由民主党札幌市支部連合会政策要望懇談会、11月5日に札幌プリンスホテルで公明党北海道本部政策懇談会がそれぞれ開催され、本会 尾池会長から出席された議員に対し北海道議会、札幌市と同様の要望を行った。



自民党札幌市支部連合会政策要望懇談会の様子



公明党 横山信一参議院議員に要望書を手渡す尾池会長

十勝家畜商業協同組合

創立60周年記念式典・祝賀会開催

10月23日、十勝幕別温泉グランヴィリオホテルにおいて十勝家畜商業協同組合(松山幸雄理事長、組合員568人)の創立60周年記念式典・祝賀会が開催された。

式典冒頭の挨拶で松山理事長は、「十勝は畜産王国として43万頭の乳肉用牛を飼養するなど、全国屈指の生産地であり、生産や流通を担う当組合の使命も重く大きい。今日という喜ばしい日を迎え、思いを新たに家畜の生産と流通の円滑化に努めていきたい」と述べた。

続いて、永年にわたる功績をたたえ、組合及び歴代の役員に対し本会会長の表彰状が贈られたほか、松山理事長から永年勤続役員や支部長、総代として功労のあった方へ表彰が行われた。

その後は、6名の来賓祝辞があり記念式典を終了し、記念講演の後、祝賀会へと移った。

祝賀会は大勢の参加者で賑わう中、和やかに懇談が行われ、結びに「だるまの目入れ」と三本締めが執り行われ、盛大のうちに祝賀会の幕が閉じられた。



松山理事長



記念式典の様子



同組合に対し本会会長表彰が贈呈された

十勝食肉事業協同組合

創立50周年記念式典・祝賀会開催

11月1日、帯広インザスイートにおいて十勝食肉事業協同組合(有澤 宏理事長、組合員22人)の創立50周年記念式典・祝賀会が開催された。

式典冒頭の挨拶で有澤理事長は、「食肉消費量はこの50年で約5倍になったものの、スーパーの台頭やBSE問題などの深刻な問題にも幾度となく直面してきた。しかし、厳しい環境下でこそ組合の結束力が高まると信じ、協力し合って乗り越えてきた。次の50年に向かってさらなる発展と飛躍を目指しつつ、十勝から北海道の畜産業界をリードするため各種事業に取り組んでいきたい」と述べた。

来賓祝辞の後、同組合の永年にわたる功績をたたえ、本会会長の表彰状が贈られ記念式典を終了し祝賀会へと移った。

祝賀会では、終始和やかに懇談が行われ、同組合のさらなる発展を期して万歳三唱をもって閉会となった。



有澤理事長



祝賀会も終始和やかに行われた



同組合に対し本会会長表彰が贈呈された

苫小牧電気工事業協同組合

創立50周年記念式典・祝賀会開催

10月28日、グランドホテルニュー王子において苫小牧電気工事業協同組合(長居順一理事長、組合員82人)の創立50周年記念式典・祝賀会が開催された。

式典冒頭の挨拶で長居理事長は、創立50周年を迎えるまでの道のりについて触れ、組合の今日があるのは諸先輩方をはじめ多くの方々のお陰であるとの感謝の言葉とともに、「今後もさらなる組合の発展に向け、確かな技術を後世へとつなげていきたい」と抱負を述べた。

その後、同組合を永年にわたって支えてきた役員、組合員、事務局職員に対し長居理事長から感謝状及び表彰状の授与があり、5名の来賓から祝辞を受け記念式典を終了した。

続いて行われた祝賀会では、同組合の永年にわたる功績に対し本会 尾池会長から表彰状が贈られた。乾杯後の祝宴では歌謡ショーなどもあり、終始賑やかに行われた。



終始賑やかに行われた祝賀会



長居理事長



表彰状を手渡す本会尾池会長

北海道印刷工業組合

北海道に「避難所サポートセット」を寄贈

10月17日、北海道印刷工業組合(板倉 清理事長、組合員132人)から、北海道に「避難所サポートセット」が寄贈された。

避難所サポートセットとは、災害時に避難所が設営された際に各種の備品やスペースなどを表示、案内するためのシールやポップ、テープ類をひとつにまとめた製品で、ポップな色合いとデザインが避難者の気持ちを和ませる効果なども評価され、昨年12月に全日本印刷工業組合連合会主催の「第9回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」で最優秀となる経済産業大臣賞を受賞している。

今回は、メディア・ユニバーサル・デザイン協会の協力のもと4セットが寄贈されたが、自治体への寄贈は東京都墨田区に次いで、全国で2例目となる。

当日は、同組合の板倉 清理事長、岸 昌洋副理事長、伊藤克義専務理事が北海道庁を訪れ、志田篤俊総務部危機対策局長に同セットを手渡した。志田局長からはお礼とともに「避難所の運営をする方々は、非常に興味を持つと思う。道内各市町村にもPRしていきたい。」との話があった。



寄贈の様子
(中央左が板倉理事長、右が志田局長)



避難所サポートセットの内容(写真左)と使用例(写真右)

東北・北海道ブロック

中小企業組合士協議会研修交流会 函館市にて開催

10月14日、フォーポイントバイシェラトン函館において第33回の東北・北海道ブロック中小企業組合士協議会研修交流会が開催された。

本協議会は、東北・北海道地区の中小企業組合士の相互交流を深めるため組織され、毎年、研修交流会を各道県の持ち回りで開催し、北海道が当番となった今年は、北海道新幹線の開業に合わせ函館市で開催したもの。



研修交流会の様子



挨拶する鈴木会長

研修交流会は、各道県の

会員や来賓など総勢72名が参加するなか北海道中小企業組合士会 鈴木英弘会長(北海道税理士協同組合)の主催者挨拶で開会し、次いで同 山岡芳夫副会長(札幌市管工事業協同組合)が中小企業組合士行動指針を読み上げ、来賓紹介、全国中小企業団体中央会会長(代読)、全国中小企業組合士協会連合会 黒川政春副会長からの祝辞に続き、函館駅二商業協同組合 藤田公人理事長(本会道南支部 副支部長)を講師に迎え、「訪日外国人観光客向け市場の開拓取組事例」と題して記念講演が行われた。

講演では、函館朝市には訪日外国人観光客が多く訪れているものの、生鮮

食品の売り上げがなかなか伸びなかったことから、国内初の外国人観光客向け総合インフォメーションカウンターを設置し、総合案内や免税サービスを提供し、売上向上に努めていることなどが紹介され、商機を拡大しようとする先進的な取組の体験談に参加者は聞き入っていた。

その後、参加者はバスで函館山へ移動し、好天の下「100万ドルの夜景」を堪能した。

会場のホテルに戻って行われた懇親会では、ジャンベ太鼓(ギニアやセネガルなどの西アフリカ一帯で伝統的に演奏されている太鼓)や自ら制作

した縄文太鼓(出身地の江別で出土した縄文土器の複製を使って創案した太鼓)奏者の茂呂剛伸氏による演奏が行われるなか、参加者は函館の新鮮な海産物を使った料理に舌鼓を打ちつつ親睦を深め合った。



藤田講師



←盛り上がりを見せた懇親会



ジャンベ太鼓・縄文太鼓の演奏も行われた→



北海道中小企業組合士会会員で記念撮影

ものづくり補助金活用事例紹介 第11回

衛生的再生機能を有する連続式食品ダイスカッターの開発

はじめに

第11回目となる今回は、道南機械工業協同組合の「株式会社タイヨー製作所」(平成24年度ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金)の取組について紹介します。

会社の概要

株式会社タイヨー製作所は、昭和42年にスルメやカンカイ(タラ科の魚「コマイ」の乾物)などの塩干物の加工に使用する熱風乾燥器を製造する会社として設立し、現在では函館の特産品であるイカをはじめホタテ、サケなどの水産加工機械(カッター、解凍機など)を幅広く製造しています。

同社が創意工夫して設計・製作した加工機械は、魚介類の加工業者を中心に販売されており、今では国内はもとより海外にも販路を広げています。

ものづくり補助金申請の経緯

平成24年末に、得意先の食品メーカー担当者が同社を訪れ、鮭の魚卵を分離してイクラに加工する機械(魚卵連続分離装置)を視察していた際、「この技術を卵サラダで使えないか」という話が出ました。

同社は水産加工機械に特化しており、(鶏)卵という食材に実績がなかったため、要望にどう応えようか模索していたところ、普段から交流のあった函館工業技術センターからものづくり補助金の話聞き、新たな分野への進出も見据えて応募し、採択を得ました。

試作機は完成!しかし…

採択後は、従来の魚卵連続分離装置を応用し、人手に頼らず安全で連続的にダイス状カット(さいころ状に切る方法)が行える装置の開発に着手しました。ダイス状カットは、従来、安全性などを考慮して作業の多くが手作業で行われていることから、自動化されたダイスカッターを開発できれば、コストを抑えたいうえでより安全な加工ができると考えたからです。

開発に着手して最初に試作したのは、同社製品の「過熱水蒸気調理器(アクアクッカー)」でシート状にしたゆで卵をベルトコンベアに投入し、「ドラムカッター」と「加圧ローラー」でサンドして押し出すことにより、シート状のゆで卵がダイス状に加工されるものでした。しかし、今回の開発で大変だったのはこれからでした…。



「過熱水蒸気調理器」で作られたシート状のゆで卵

イクラと卵では加圧ローラーに違いが

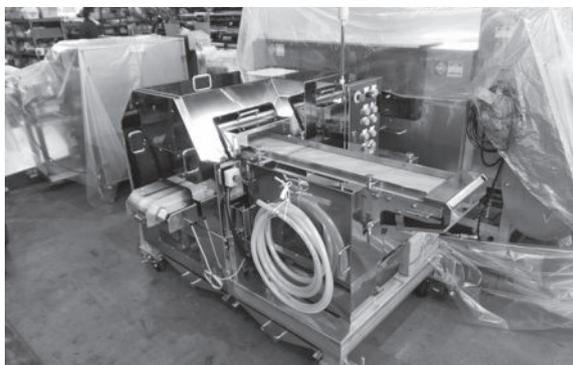
同社が製作した魚卵連続分離装置には、加圧ローラーの素材に「シリコンスポンジ」が使われており、当初の試作機にも同様の素材を使用していました。しかし、柔らかいシート状のゆで卵の場合は押し出す際、固いシリコンスポンジが卵全体に密着できず、結果うまくダイス状にカットできないなど製造ロスが多く発生することがわかりました。

また、カットする度に、卵の黄身がリングドラムやベルトコンベアに付着することから、衛生的に連続してカットを行う点でも課題を残す結果となりました。



シリコンゴム製の「加圧ローラー」

そこで、加圧ローラーの素材をシリコンスポンジよりも柔らかい「シリコンゴム」に替えることで、カットの際に卵全体に均等に力が加わり、製造ロスを減らすことができるようになり、洗浄装置も機械内部でコンパクトに行える仕組みを開発し、カットを連続で行っても常に清潔な状態を保てる「連続式食品ダイスカッター」を完成させました。



完成した「連続式食品ダイスカッター」



装置の左にダイスカットされたゆで卵が出る

連続式食品ダイスカッターの現在と今後について

苦労の末、完成した連続式食品ダイスカッターですが、タイミングが合わず、話があった食品メーカーに納入することはできませんでした。しかし、コンパクトな大きさとその正確な動作に加え、リングドラムが一回転する間に洗浄が完了しているなど衛生面での強みもあることから、現在は幅広い食品加工業者に対しアピールを行っています。

ものづくり補助金を活用して

ものづくり補助金について同社の丸山取締役経営企画室長は、「食材の違いでここまで仕組みを変えなければならぬとは思いませんでした。製造ロスを少なく均一に、かつ衛生的に製品を作ることの難しさを感じました。新たな分野の加工機械を試作するにあたり、この補助金で資金面から援助していただけたのは非常にありがたいことでした。今後はこの経験をもとに、農業分野の加工機械にも力を入れていきたいと思っています。」と話していました。

終わりに

取材で驚いたのは、同社が設計・製造する水産加工機械の種類の多さでした。例えば、イカの加工機械一つをとっても、胴体のカット機、皮すき機、刺身カッター、乾燥機、引裂機など多種多様な製品があり、全体では100種類を超えています。加えて、同社はこれらの加工機械の設計においていくつもの特許を取得するなど、この分野において非常に高い技術水準を有しています。

しかし、ひとたび加工する食品が変わってしまえば、従来の方法では対応できない問題が発生してしまいますが、そうした問題解決のため同社が知恵を絞り技術をフル活用させて、異なる食品でも活用ができる加工機械の完成にこぎつけた臨機応変さに感銘を受けました。



←枝豆の加工ライン(中札内村)など農業関係も手掛けてきている

株式会社タイヨー製作所

〒041-1221

北斗市清水川226-10

TEL(0138)77-1001

FAX(0138)77-1000

<http://www.taiyo-seisakusho.co.jp/>

「業界こぼれ話」



中古自動車販売業の話

組合の紹介

札幌地方中古自動車販売事業協同組合は、昭和51年8月に中古自動車の販売業を行う事業者により設立され、現在は54人の組合員が中心となり組織運営されておりますが、中古自動車の健全な流通、業界の発展を目的とし組合員のほか、協会員、オークション会員、賛助会員制度を取り入れ、幅広く各事業を利用いただく施策を展開し、約900社の業界関連の方々にご利用いただいております。

主たる事業としては、流通事業(中古車のオークション運営)、小売振興・販売促進事業、金融・クレジット事業他、幅広く展開しております。

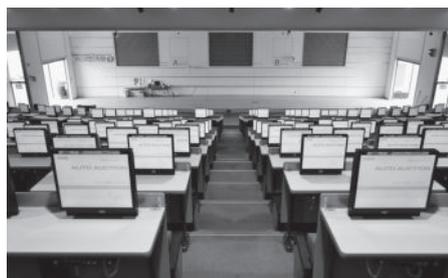
中古自動車オートオークションについて

当組合の主たる事業である中古車のオークション(セリ)は昭和48年に仮説会場にて実施され、コンダクターと呼ばれるセリ人が1台ずつ利用会員の方々と対面により手ゼリで実施しておりました。

昭和57年に組合会館を竣工し、常設会場を設けるとともに昭和61年からは手ゼリからポス(応札機)とセリコンピュータを利用したシステムに移行し、時間の短縮、公平さなどを確立しました。

現在は、車輛の品質評価、写真撮影等したものをデータ化してサーバーに蓄積し、オークション開催時にモニター画面に車輛情報とともに表示され、ポスボタンにて応札し、セリ上げ方式にて車輛を落札(セリ落とす)形式が主流になっています。また、インターネット環境の充実により、会員は自社にしながらオークションに参加できるほか、オークション情報を集約することで道内はもとより全国提携会場の会員からも参加が可能となっています。

なお、当組合では毎週金曜日にオークションを開催しており、1開催平均600台の中古車が出品されており、1台あたりのセリ時間は数秒から数十秒で決定し、成約に至るのは全体の約60%です。



オークション会場

人気のある中古車の動向について

昨年まではオークションでも軽自動車が人気のけん引役でした。しかし最近では、軽はもとより、コンパクトカー、ハイブリッドカー、ミニバンと幅広く引き合いがあり、高級志向の強い中古車の売れ行きも良い状況になっています。

一般ユーザーでもわかる良い中古自動車の見分け方

中古車を購入するにあたり、一般の方が良い中古車を見分けるのはなかなか難しいものです。どうしても価格や車輛状態等を優先してしまいます。そこで大事なのは、しっかりと契約前に契約内容を確認し、不明な点については、納得するまで説明を受けることです。当組合では、北海道並びに札幌市の消費生活センター等とも連携を取り、一般消費者向けの相談コーナーを設けてトラブル解決へ向け、お手伝いをさせていただいておりますが、その多くは契約前の確認で回避できることが多いと思われます。また、インターネットを利用したの購入も多くみられるので、より一層契約内容をしっかり確認する事が大事となりますし、信頼のおける中古自動車販売店を見つけるコツにも繋がります。

組合がこれから取り組んでいきたいこと

これからの中古自動車販売業界は、車の保有年数の長期化、少子高齢化、若者の車離れ等の影響から、厳しい環境が予想されますので、コンプライアンスを遵守し個々のお店のスキルアップが必要と考えられますので、全国のJUで展開している中古自動車販売士制度や適正販売店認定制度を拡大し、ワンランク上のお店を目指し安全と信頼をユーザーの方々に提供させていただくとともに、業界発展に向けての要望活動等を関係省庁にも引き続き働きかけていきたいと考えております。

今回は、札幌地方中古自動車販売事業協同組合 理事長 問谷功三氏よりご寄稿いただきました。ありがとうございました。

ビジネス EXPO 第30回 北海道 技術・ビジネス交流会開催

～昨年に続き、ものづくり補助金 成果事例発表会も実施～

11月10日、11日の2日間にわたりアクセスサッポロにおいて「ビジネス EXPO 第30回 北海道 技術・ビジネス交流会」が道内外から354社の企業が出展し、開催された。開会式では、北海道 高橋はるみ知事、実行委員長であるノーステック財団 高橋賢友理事長からの挨拶の後、本会尾池会長ら関係者によるテープカットが行われた。

ビジネス EXPO は1987年に第1回を開催してから、北海道のみならず全国へ北海道のものづくり企業の“強みと可能性”について情報発信を続けており、今年は、水素や人工知能(AI)に関する展示のほ



本会尾池会長(左から2番目)



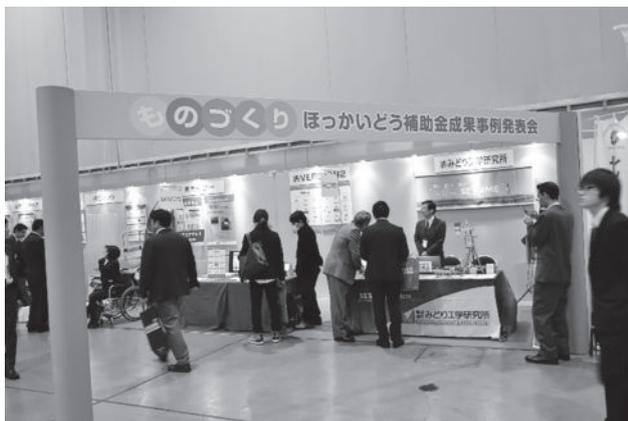
会場の様子

か、昨年に続いて本会が事務局を担っている「ものづくり補助金」の成果事例発表会のエリアも設置され、採択企業13社が出展し、各ブースで開発した製品や技術等の紹介を行った(出展企業は下記のとおり)。

両日合わせて20,417人の来場者を集め、大盛況のうちに終了した。

ものづくり補助金 成果事例発表会の出展企業(五十音順)

- | | | |
|-----------------|--------------------|----------------|
| ①株式会社ヴィッツ | ②川崎建設株式会社 | ③株式会社サイバーリンクス |
| ④株式会社白石ゴム製作所 | ⑤株式会社セーコー | ⑥株式会社ナカガワ工業 |
| ⑦株式会社日本システムデザイン | ⑧株式会社ネクステック | ⑨株式会社 VERSION2 |
| ⑩菱エステイ島本鉄工株式会社 | ⑪株式会社北海道バイオインダストリー | |
| ⑫株式会社みどり工学研究所 | ⑬株式会社雪研スノーイーターズ | |



ものづくり補助金成果事例発表会のエリア



各ブースとも積極的なアピールを行った(写真は株式会社ナカガワ工業のブース)

本会では、昭和39年度より毎年全国統一様式により『中小企業労働事情実態調査』を実施している。

本年度も7月1日を調査時点として道内の従業員数300人以下の1,500事業所を対象にアンケート調査を実施した。(回答事業所数：852事業所、回答率：56.8%)

調査内容は、時系列調査項目である従業員構成、労働組合の有無、経営状況、労働・残業時間、有給休暇付与・取得日数、新規卒者の採用状況及び採用計画、賃金改定状況で、新規項目として従業員の採用方法や2年ぶりに女性管理職の登用を追加した。

以上の調査結果(要約版)を、今月号より2回にわたって掲載する。(詳細は本会ホームページに掲載)

1 経営

(1) 1年前と比べた経営状況

1年前と比べた経営状況は〈図1〉のとおり、全業種で見ると、「良い」が14.3%で、「悪い」が27.7%であった。また、「良い」と回答した事業所は、製造業が14.1%、非製造業が14.4%であった。

業種ごとに「良い」と回答した事業所を比較したところ、〈図2〉のとおり、製造業で最も多かったのは、「印刷・同梱連業」が28.0%、次いで、「鉄鋼業、非鉄金属、金属製品製造業」が22.6%、「生産用・業務用・電気・情報通信・輸送用機械器具製造業」が20.0%と続いた。また、非製造業では、「運輸業」が22.7%、「対個人サービス業」が20.4%、「職別工事業」が16.0%であった。

全国と比較すると〈図3〉のとおり、「良い」と回答した事業所は、北海道が14.3%(前年同値)、全国は14.0%(前年16.6%：前年比2.6ポイント減)と、北海道は前年度と変化がないが、全国は減少している。また、「悪い」と回答した事業所は、北海道が27.7%(前年26.8%：前年比0.9ポイント増)、全国は31.9%(前年30.5%：前年比1.4ポイント増)と、北海道、全国ともに前年より増加していることから全国的に経営状況は悪化傾向にある。

(2) 経営状況の年度別推移

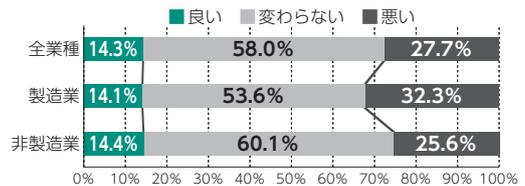
経営状況の年度別(過去5ヶ年)の推移は、〈図4〉のとおり、今年度で「良い」と回答した事業所は、前年度と同じ割合であった。

一方で「悪い」と回答した事業所は0.9ポイント増加した。

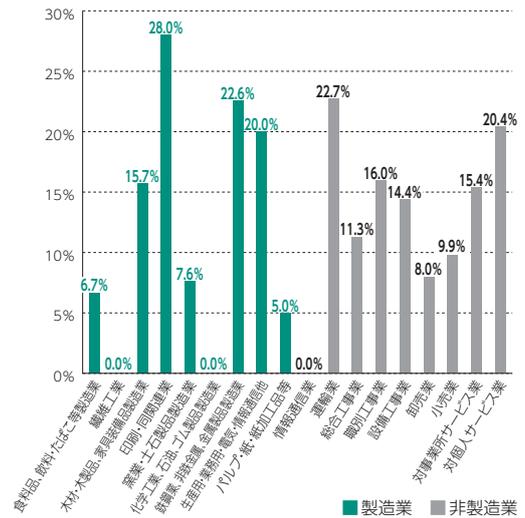
概ね平成27年度と状況に変化は無いが、「良い」の割合が全体の15%未満であり、「悪い」と回答した事業所が「良い」と回答した事業所を13.4ポイント上回る結果となった。

過去5ヶ年において、「良い」が「悪い」を逆転することのない状況が続いている。

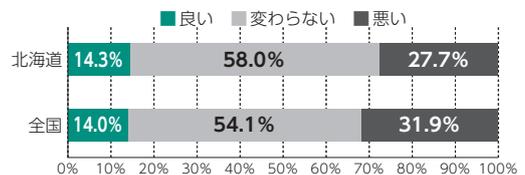
〈図1〉経営状況



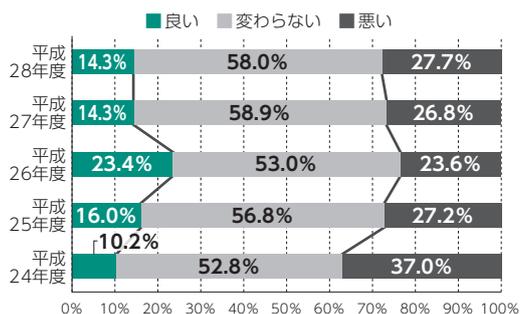
〈図2〉経営状況(業種別で「良い」と回答した事業所)



〈図3〉経営状況(全国比)



〈図4〉経営状況の年度別推移



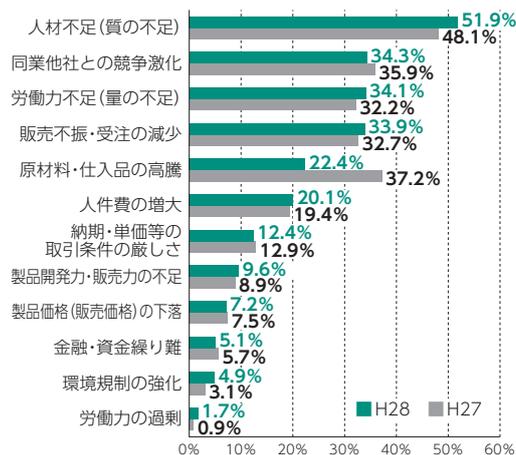
(3) 経営上の障害(前年比)

現在の経営上の障害は、〈図5〉のとおり、最も多かったのが、「人材不足(質の不足)」で51.9%(前年比:3.8ポイント増)と半数を超える結果となったことから、企業経営には質の高い人材が必要であり、不足感が高いことがわかる。

また、「労働力不足(量の不足)」においても34.1%と前年度に比べ1.9ポイント増加しており、3位となったことから依然として不足感が続いていることがわかる。

一方で、「原材料・仕入品の高騰」は22.4%で前年から14.8ポイント減少した。

〈図5〉経営上の障害(前年比:複数回答)



2 賃金の改定(7月1日時点)

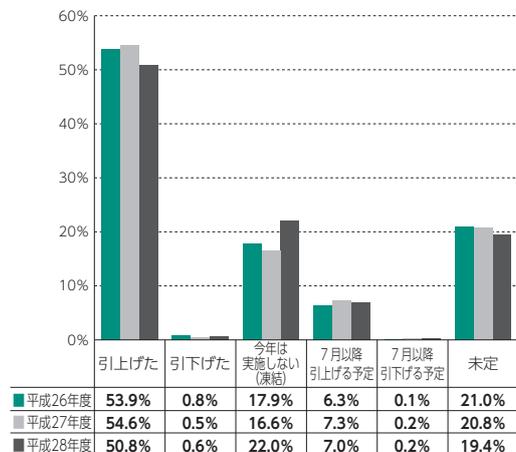
(1) 賃金改定(年度別)

年度別の賃金改定は、〈図6〉のとおり、平成28年度(全業種)において、「引上げた」が50.8%で、前年度と比較し、3.8ポイント減少した。また、「7月以降引上げる予定」も7.0%で0.3ポイント減少した。

一方、「今年度は実施しない(凍結)」は22.0%で、前年度より5.4ポイント増加、「未定」は19.4%で、前年度より1.4ポイント減少した。

なお、平成28年度は、「引上げた」、「7月以降引上げる予定」を合わせると57.8%が「引き上げ」の方向にあるが、過去3年間で最も低い数値となっている。

〈図6〉賃金改定(年度別)



(2) 賃金改定(全国比)

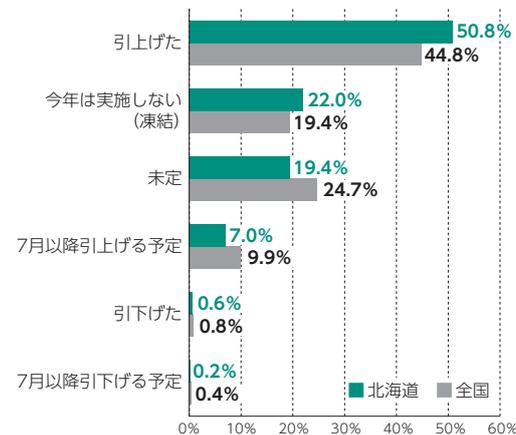
賃金改定を全国と比較すると、〈図7〉のとおり、最も多かったのは、「引上げた」で、北海道が50.8%で全国より6.0ポイント上回り、次いで、「今年度は実施しない(凍結)」で北海道が22.0%で、全国より2.6ポイント上回った。

「未定」は、北海道が19.4%で全国より5.3ポイント下回った。

なお、「7月以降引上げる予定」は、北海道は7.0%で、全国より2.9ポイント低かった。

「引上げた」「7月以降引上げる予定」を合わせた引上率を比較すると北海道57.8%、全国54.7%と北海道が3.1ポイント上回っている。

〈図7〉賃金改定(全国比)



(3) 賃金改定(引上げ・7月以降引上げ予定)の内容

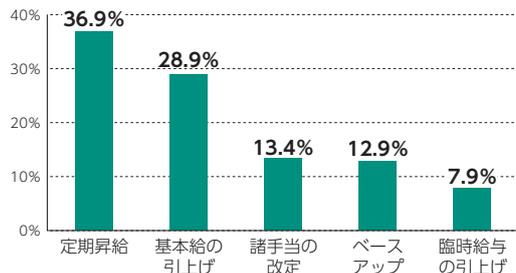
賃金改定(引上げ・7月以降引上げ予定)の内容は、〈図8〉のとおり、最も多かったのは、「定期昇給」で36.9%、次に、「基本給の引上げ」が28.9%、「諸手当の改定」13.4%、「ベースアップ」12.9%、「臨時給与の引上げ」7.9%と続いた。

*定期昇給とは、あらかじめ定められた企業の制度に従って行われる昇給のことで、一定の時期に毎年増額することをいう。また、毎年時期を定めて行っている場合は、能力、業績評価に基づく査定昇給も含む。

*ベースアップとは、賃金表の改定により賃金水準を引き上げることを行う。

※「基本給の引上げ」は、定期昇給制度のない事業所の回答である。

〈図8〉賃金改定の内容(複数回答)



10月の道内景況

情報連絡員レポート



景況、売上高、収益状況で改善傾向も 数値は依然低く推移

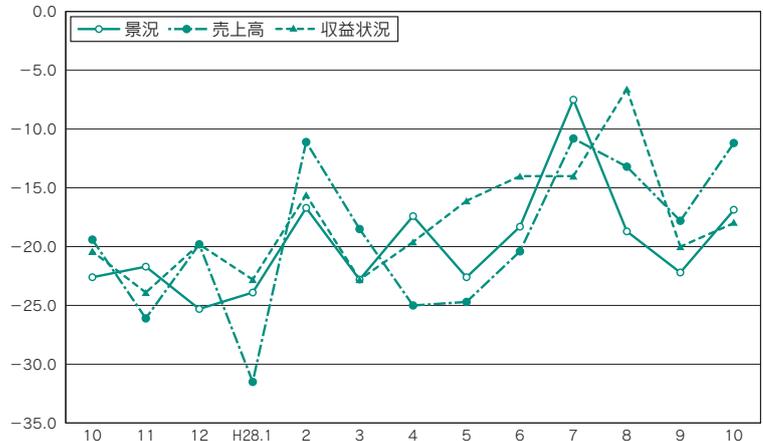
概況

主要DI値の推移では、前月に比べ「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てにおいて改善傾向が見られ、なかでも売上高上昇が目立った。

前年同月との比較では、製造業で「収益状況」がマイナス9.4とマイナス10を上回ったが、非製造業ではマイナス22.8となるなど、業種間で数値に違いが見られた。

全体では、依然マイナスで推移しており、持ち直しに足踏みが見られる。

主要DI値の推移



景況天気図(前年同月比)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
全業種	△16.9	△11.2	△18.0	△3.4	△3.4	0.0	△13.5
製造業	△21.9	△9.4	△9.4	△6.3	△3.1	△6.3	△15.6
食料品	↘	→	↘	↘	→	→	↘
繊維工業	↘	↘	↘	→	→	↘	↘
木材・木製品	→	→	→	→	→	→	→
紙・紙加工品	↘	↘	↘	→	→	↘	→
印刷	↘	↘	↘	↘	↘	↘	→
窯業・土石製品	↗	↗	↗	→	→	↗	→
鉄鋼・金属	↘	↘	↘	→	→	→	↘
一般機器	↘	↘	↘	→	→	→	↘
その他	↗	↗	↗	→	→	→	↗
非製造業	△14.0	△12.3	△22.8	△1.8	△3.5	3.5	△12.3
卸売業	↗	↗	↗	↗	→	→	→
小売業	↘	↘	↘	↘	↘	↗	↘
商店街	↘	↘	↘	→	→	→	↘
サービス業	↗	→	→	↗	→	↗	↘
建設業	→	→	↘	↘	→	↘	↘
運輸業	↘	↘	↘	↘	→	↘	↘
その他	→	→	→	→	→	→	→

(凡例) 30以上 10以上~30未満 △10以上~10未満 △30超~△10未満 △30以下

天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)業種割合から「減少」(または「悪化」)業種割合を差し引いた値(D・I値)をもとに作成。その基準は上記のとおりである。

※矢印部分は、前年同月を比較して増加又は好転「↗」、不変「→」、悪化又は減少「↘」を各業界ごとに平均して算出

製造業

- ・全国的に消費者の麺の購入数量は70年前と比べると下回っている。北海道は生うどんと生そばが下降しているが、それ以外の乾そば、乾うどん、中華麺、カップ麺等、購入数量は少しずつだが上昇している。
(めん類/全道)
- ・10月は天候も良く、売上高は微増ですが増加したようである。10月1日より最低賃金が786円に上がったことにより、今後各企業にとって人件費のコストアップをどのように吸収・転嫁していくかが、大きな課題となりそうです。
(飲料/全道)
- ・台風被害が発生して2ヶ月が経過し、山からの出材も徐々に回復して工場土場在庫が少しずつではあるが回復してきており、ようやく前年並みの在庫となった。製材オーダーも今のところ順調に受けており、年内はもとより年度内はこの状況を維持していくものと思われる。
(一般製材/幕別)
- ・9月の生コン出荷量は389千m³で、前月比は6.3%増、前年同月比は11.1%増となった。地域別には、前年同月上回った分会(協組)は29分会(協組)中、18分会

- (協組)で前年(増加は9分会(協組))を上回った。前年同月と比較して増加したのは札幌、北渡島、岩宇、富良野など、一方で減少したのは苫小牧、上川北部、千歳地区などであった。
(生コンクリート/全道)
- ・10月度の出荷量は路盤用では水道工事、建築外構などで、生コン用ともに前年対比増となった。4月よりアスファルト用も組合商流になったため、売上高も前年対比増加した。
(砕石/札幌)
- ・10月は工作機械、水道資材、自動車は不変。年内の見通しは悪い。
(銑鉄铸件/全道)
- ・前年度と比較し、平均すると操業度は変わらないが、受注数が反映し、操業度の増している企業と減っている企業があった。今後については「2月位までは操業度の減少を考慮している」という企業が多かった。
(金属工作機械/江別)
- ・仕事量は増加しているように思われる。この状況により、受注金額も上昇傾向にあるので、低金額の仕事には人手が集まらなくなっている。
(量/函館)

非製造業 (卸・小売・商店街・サービス業)

- ・靴履物では販売単価が大幅に低下。低年齢層の商品の動きが悪い。実用性が重視されトレンド・ファッション系の動きは鈍く、消費者の生活防衛意識が強まっている。半年ぶりに前年比売上増加との回答が多くなったが、事業者向け器械・設備関係に限られ、一般消費者向けの商品は減少傾向にある。
(各種商品/札幌)
- ・大型メガソーラー発電施設の現場が縮小傾向のため、受注売上上の減少が続いている。
(電気資材/全道)
- ・月末の日本ハム優勝セールは短期的な貢献はしたが、10月通期では百貨店、大型店の売上は減少し、スーパーの売上は増加した。衣料品では紳士服、総合衣料が売上を伸ばし、時計貴金属等の高価格商品は好調に推移した。薬局、家電も堅調である。外食関係が健闘し、売上をやや伸ばした。業種全般では単層的に好不調のばらつきが前月に続き顕著であり、全体的には個人消費はまだ弱さを感じられ、低調である。
(各種商品/札幌)
- ・小樽産シャコのブランド化を進めており、11月には「シャコ祭」も行われるが、秋シャコは漁獲量が伸びない。シャコに限らず、鮭の不漁でイクラも高値。青果店では漬物用の大根の確保ができないと嘆く。小樽市の人口は、ここ3年で950世帯4000人強の減少で、生産人口は2%減少し、高齢化は2%増加の38%となっている。ともなって個人商店の廃業という状況につながっていることは否めない。
(各種商品/小樽)

- ・水産物の入荷が悪く、特に今が旬の鮭、サンマ、生筋子が入荷がなく、価格も相対上がっている。年末に向かい商品確保のため、刺身原料のサーモン、冷凍ホタテは他国による需要が多く、国内の流通が少なくなり、価格が上昇している。外国のお客様は増加しているが、一般の小売店や居酒屋には影響はない。
(各種食料品/札幌)
- ・10月も原油価格の乱高下が続いたことから、元売仕切価格も大幅に変動し、末端の石油販売業者にとっては、価格競争を踏まえた価格転嫁との兼ね合いで、より厳しい経営環境を余儀なくしている。また、消費者の一層の節約に伴って、石油需要の減少に拍車がかかっているため、廃業・撤退の選択をせざるを得ない業者も増加傾向にある。補正予算、29年度予算を含め大きな期待もしていたが、地方にとってはこれまで同様厳しい状況が続いており、節電など消費者の節約志向を煽ることばかりが目立ち、一部大手などでは景気のいい話もしているが、当方石油業界経営者等からは嘆きの声ばかりが聞こえる。
(燃料/全道)
- ・除雪機の整備、点検を行っている店は、雪が早かったため大忙しだった。
(自動車・自転車/全道)
- ・先月とは大きな変化はみられないが、今月は全国理容衛生遵守運動月間であり、厚生労働大臣認可の各約款登録店として顧客に対してより清潔、安全、安心、親切を、そしてメニュー表示の明確さをモットーに各地において保健の協力のもと、実施している最中である。
(理容/釧路)

非製造業 (建設・運輸業)

- ・組合員受注工事は公共工事発注が10月の受注機会はなかった。現在、受注した工事の完成に向け施工中である。今後の発注予定は数件にとどまり、請負金額も少額なことから厳しい状況が続くようである。
(管工事/名寄)
- ・各現場等は更なる繁忙期に入り、年末まで続く模様である。官庁・民間とも仕事量は昨年より増加傾向である。また、一部人手不足が見られる。昨年より雪が早く降ったため、現場の遅れが生じている。各社完工高は昨年より若干増、収益は変わらずだが、概ね良いと思う。
(電気工事/全道)

- ・台風の影響が多分にあると思われ、農作物の運搬が減っているようである。また、通行止箇所が多いため、走行距離が増え、ドライバーの負担も増加している。
(一般貨物自動車運送/小樽)
- ・全般的に堅調な動き、セメント、ダンプ関連も少し良くなってきている。輸送繁忙期に入り、ドライバー不足によって、今いるドライバーの負担がどうしても増え、経費も増える。それに見合う分、収益が上がってくれると良いのだが。
(一般貨物自動車運送/札幌)

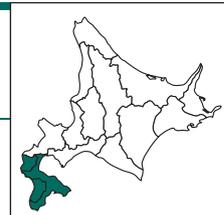
※情報連絡員から頂いた景況等のコメントの一部を抜粋して掲載しています。コメントの全文については、本会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。(本会ホームページ: <http://www.h-chukai.or.jp>)

支部だより



道南支部(函館市)

所管／渡島総合振興局・檜山振興局管内
駐在職員／金沢事務所長・若狹主事



函館駅前ビル「キラリス函館」オープン

北海道新幹線が開業し、活気づく中、函館駅前の新たな顔として地下1階、地上16階建ての複合商業施設「キラリス函館」の1階商業スペースが、7月29日から先行オープンしています。

地下1階から2階までは、物販店・飲食店を入居させ、10月15日には、巨大な高精細 LED パネルや360度映像など先端的な技術を活用した体験型交流施設の「はこだてみらい館」、大型のネット遊具や託児室等を備えたファミリー向けの「はこだてキッズプラザ」の2つの公共施設がオープンしました。

5階から16階までは分譲マンション84戸が建設中で来年の3月に工



キラリス函館の外観

事が完了する予定です。

下層階の商業スペースには全国や市内でも有名な飲食店が出店しています。是非お立ち寄りください。

住所:函館市若松町20番1号
3階「はこだてみらい館」
開館時間:午前10時～午後8時
入館料:大人600円、小中高生300円(団体割引有)
4階「はこだてキッズプラザ」
開館時間:午前10時～午後6時
入館料:大人100円、子供300円(生後6ヶ月以上)
提携駐車場あり(利用者2時間無料)



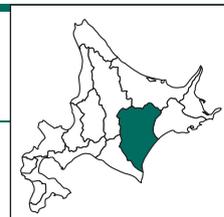
はこだてみらい館



はこだてキッズプラザ

十勝支部(帯広市)

所管／十勝総合振興局管内
駐在職員／田口事務所長・鎌田主事



「ガーデンスパ十勝川温泉」オープン

十勝川温泉旅館協同組合(林文昭理事長、組合員6名)は、12月8日十勝川温泉(音更町十勝川温泉北14丁目)に複合施設「ガーデンスパ十勝川温泉」をオープンしました。

ガーデンスパ十勝川温泉は、①モール温泉を水着で楽しむスパや足湯等の温泉施設、②十勝産食材を使用した4店舗のレストラン、③モール温泉の化粧品やモール豚の加工食品、十勝の特産品の販売を行う「ひなたのマルシェ」、④地元音更町の大豆を使用した味噌や豆腐といった食品の加工体験のほか、モール温泉水を利用し製造している「モールウォッシュ・ラクレットチーズ」の熟



ガーデンスパ十勝川温泉の外観

成加工体験ができる工房など特徴をもった施設で構成され、今後の十勝観光の目玉の一つとして期待されています。

利用料金は、一般1,500円、4～12歳までは600円、3歳以下は無料となっています。(体験工房は別途料金)

ガーデンスパを堪能した後は、周辺の十勝川温泉のホテルに宿泊し、心も体もリフレッシュされてみてはいかがでしょうか。当施設では、様々なイベントも開催していますので、詳細はガーデンスパ十勝川温泉のホームページにてご確認ください。
<http://www.tokachigawa.jp/>

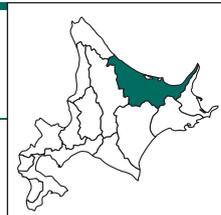


水着で楽しめる温泉施設が充実



網走支部(網走市)

所管/オホーツク総合振興局管内
駐在職員/牧村事務所長・増田主事



『得する街のゼミナール』開催！

北見市商店街振興組合連合会(真柳正裕理事長、組合員152人)は、10月に第2回 きたみまちゼミを開催しました。

『まちゼミ』とは、市民を対象に商店街の各店舗の店主らが講師となり、1か月の開催期間内に店舗ごとの特色を前面に出したゼミナールを開き、プロならではの知識や技術を直に学ぶことができるという取組です。連合会では、事前にまちゼミの発案者である愛知県の店舗経営者の方を講師として招き、イベントを成功につなげるための勉強会を開催するなど、入念に準備してきました。

まちゼミには「販売活動はしてはいけない」という



きたみまちゼミ パンフレット

ルールが決められていて、今回の各店舗の講座内容も、例えば革製品店では「鞆や革靴の日常のお手入れの仕方」、精肉店では「豚肉やホルモンの上手な切り分け講座」など、あくまで講習に徹したもので、店舗と顧客、顧客と顧客といったコミュニティの創造を図ることが目的です。また、ゼミを通じて各店舗がファンを獲得し、後々の売り上げにつなげることも見込んでいます。

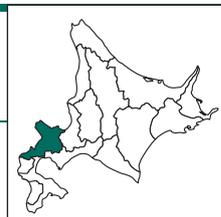
参加者からは「日常生活の中で知っていれば便利なことや、教わる機会がなかったプロの専門的な技術を学ぶことができ大変満足です」との声が聞かれるなど、大変好評でした。



生花店でのコサージュ製作講座の様子

後志支部(小樽市)

所管/後志総合振興局管内
担当/連携支援部 佐々木主任

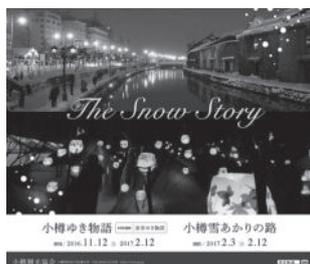


2つの「ゆき物語」開催中です。

小樽市と余市町が連携して行っている、小樽・余市ゆき物語が、11月12日から来年2月12日まで開催されています。

このイベントは、冬季の観光客の増加を図ることをねらいに、小樽市では平成25年から余市町では昨年からはじめられました。

小樽市内では、運河周辺での青のLED 約1万個を使用したイルミネーションの点灯、運河プラザではワイングラス2千個を用いたグラスタワーとライトアップした浮き玉ツリーが設置され、幻想的な景観を満喫できます。また、今年はグラスタワーの付近に、小樽と余市のワイン等が味わえるキャンドルバーを設



小樽ゆき物語

けており、冬の散策をより一層楽しめる趣向となっています。

余市町では、駅前からニッカウキスキー余市蒸留所まで続くリタロード(ニッカウキスキーの創設者 竹鶴政孝氏とリタ夫人の歴史とロマンを伝える散歩道)の一部を、ウイスキーを思い起こさせる琥珀色のイルミネーションの光で照らす演出をしており、こちらも幻想的な景観となっています。また、12月17日からは工場内を巡る冬のナイトツアーも行われ、ホットウイスキーの無料試飲なども実施予定です。

開催期間中に小樽市や余市町へお越しになる機会がありましたら、是非お立ち寄りください。



余市ゆき物語

中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
 詳細は、中小企業大学校旭川校（TEL：0166-65-1200）までお気軽にお問い合わせ下さい。

コース No.
22

戦略思考と意思決定力 レベルアップ講座

1月23日（月）～25日（水）

受講料：31,000円（税込）

対象者：経営幹部・管理者（候補者）

研修のねらい

経営シミュレーションを通じて、先行き不透明な環境下にあっても中小企業の経営管理者・リーダーが戦略思考を養い、経営数字を把握し、迅速な意思決定を行うといったバランスの取れた経営感覚・経営管理能力を身につけることを目的とします。

カリキュラム概要

企業と企業活動の基本
 ビジネスゲームと戦略的経営
 競争市場における経営戦略

講師

ビジネス・マネジメント・ネットワーク 代表 高橋 茂人氏

コース No.
23

【インターバル研修：延べ6日間】

わが社の業務改革推進講座

1月26日（木）～1月27日（金）

2月23日（木）～2月24日（金）

3月16日（木）～3月17日（金）

受講料：58,000円（税込）

対象者：経営幹部・管理者（候補者）

研修のねらい

本研修では、業務改革の様々な手法を理解し、現場主導の業務改革を企業に定着させ、組織活性化を図るためのノウハウを学んでいただきます。

カリキュラム概要

業務改革の必要性を知る！
 自社の経営戦略企画書を作成する
 業務の棚卸と業務フロー作成
 業務分析の手法
 プレゼン技法の習得

講師

有限会社ブレインズ・ワン 代表取締役 阿部 裕樹氏
 有限会社B・Pサポート 代表取締役 田坂 和大氏

コース No.

504

経営に活かす会計情報活用法

1月27日（金）

会場：中小機構北海道本部@大会議室

札幌市中央区北2条西1丁目1の7 ORE札幌ビル6階

受講料：16,000円（税込）

対象者：経営者・管理者（候補者）

研修のねらい

この研修では、設ける経営、お金を生む経営のための会計情報の見方と経営活動での活用方法をわかりやすく説明し、特に昨今の経済情勢に対応した売上予算の作成、利益・資金計画の策定に役立つ内容を実践的に学んでいただきます。

カリキュラム概要

管理経営の基本的知識
 会計情報の実践的活用

講師

西野税理士事務所 所長 西野 光則氏

コース No.

24

経営に活かす人材育成の 考え方・進め方

2月2日（木）～2月3日（金）

3月2日（木）～3月3日（金）

受講料：38,000円（税込）

対象者：経営幹部・管理者（候補者）

研修のねらい

この研修では、人材育成の知識と手法を学ぶとともに、自社の経営戦略を実現するために求められている人材像を明確にすることで、より自社に合った実践的で実効性の高い人材育成計画（人事・研修・計画）によって社員のやる気を引き出し、定着率を高めて業績にも貢献できる仕組みづくりを学びます。

カリキュラム概要

経営に活かす人材育成の考え方
 人材育成の効果を高める仕組みづくり
 経営に活かす人材育成の実践方法
 経営に活かす人材育成計画

講師

エムストリームコンサルティング株式会社 代表取締役 植田 正樹氏

講座内容詳細は、ホームページからもご覧いただけます。

中小 旭川

検索

資料請求や講座内容に関してお気軽にお問い合わせください。
 電話 0166-65-1200
 住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校旭川校

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

経営者にも
退職金を!

小規模企業共済制度



ポイント① 常時使用する従業員が20名以下
(商業・サービス業では5名以下)の個人事業主、
個人事業主の共同経営者(2名まで)
及び会社の役員の方が加入できます。

ポイント② 無理のない掛金、税制面での大きなメリット!

- 掛金は毎月1,000円~70,000円(500円単位)の範囲内で自由に選択できます。
- 掛金は全額所得控除、受取りは「退職所得扱い」(一括受取)または「公的年金等の雑所得扱い」(分割受取)となります。

ポイント③ 事業資金の貸付け・災害時のサポートもあります!

- 事業資金等の貸付制度が利用できます(担保・保証人不要)。
- 地震・台風、火災等の災害時にも貸付けが受けられます。



全国加入者
約30万人の
実績!

経営セーフティ共済制度



ポイント① 中小企業で、引き続き1年以上事業を行っている方が加入できます。

- 取引先事業者が倒産して売掛金債権等が回収困難となった時に貸付けが受けられます。
- 取引先との商取引の事実確認だけで、迅速に貸付けが受けられます。

ポイント② 無理のない掛金、税制面での大きなメリット!

- 月額5,000円~200,000円(5,000円単位)の範囲内で自由に選択できます。
- 掛金は全額「損金(法人)」または「必要経費(個人事業)」に算入できます。

ポイント③ 最高8,000万円まで貸付けが受けられます。

- 掛金総額10倍の範囲内で、回収困難となった売掛金債権等の額
- 貸付条件は「無担保・無保証人」「無利子」※ただし、貸付けを受けた場合、貸付額の10分の1の額が、積立てた掛金から控除されます。

ポイント④ 40ヶ月以上掛けていれば、

- それ以降掛金を掛けなくても、共済金の貸付けは受けられますので安心です。
- 解約しても共済金の貸付けを受けていなければ積立てた掛金の全額が戻ります。



本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1-7 3階

TEL / 011-231-1919
FAX / 011-271-1109

本制度は、法律に基づき独立行政法人
中小企業基盤整備機構が運営しています。

(独) 中小企業基盤整備機構
共済相談室

TEL 050-5541-7171

明日を創る 中小企業の ベストパートナーへ。

目には見えない大きな力で、私たちの暮らしを支え、日本の未来を変えてゆく。

中小企業は、モノづくりの国のいちばんの誇りです。

商工中金は、これからずっと、中小企業専門の金融機関として
長年培った「心」と「技」に磨きをかけて、日本の中小企業をサポートしつづけます。

中小企業と、情熱と挑戦をともに。

札幌支店 札幌市中央区大通西4-1 TEL 011-241-7231

函館支店 函館市若松町3-6 TEL 0138-23-5621

帯広支店 帯広市西三条南6-20-1 TEL 0155-23-3185

旭川支店 旭川市五条通9-1703-81 TEL 0166-26-2181

釧路営業所 釧路市大町1-1-1 TEL 0154-42-0671

ホームページ <http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <http://www.h-chuokai.or.jp>

発行日/平成28年12月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキと再生紙を使用しています。



表紙写真提供: 苫小牧市美術博物館